

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県戸部警察署協議会
日時	令和5年4月25日(火)午後2時から午後4時5分までの間
場所	神奈川県戸部警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 生貝陽子 井上康久 岩野俊一郎 加藤善浩 鈴木弘文 高木和子 千葉重明 服部知之 古屋慶明 峯岸恭博 三宅一彦 山口喜久雄 吉田左知子 渡邊尚美 計14人</p> <p>2 警察署側 署長 永野進 会計担当次長 柳川正義 地域担当次長 向井瑞樹 刑事兼生活安全担当次長 尾崎幾郎 警備担当次長 中村敦 警務課長 木村大介 生活安全課長 塩見征司 交通課長 福島崇 計8人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>1 警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>(1) 諮問 「高齢者の交通事故防止対策」</p> <p>(2) 答申 要員、時間、予算など、制約のある警察署の活動において、現在実施している高齢者の交通事故防止対策を更に強化し、高齢者への気付きを促すために、地域行政、協力企業及び協力団体を活用してほしい。</p> <p>(3) 措置結果</p> <p>ア 高齢者を対象とした交通安全教育の強化</p> <p>(ア) 高齢者利用施設において、高齢者を対象とした交通安全教室を開催し、高齢者事故の特徴などについて講話したほか、反射材などの各種啓発物品を配布した。</p> <p>(イ) 高齢者宅を個別訪問し、基本的な交通ルールや交通事故に遭わないための注意点などについてアドバイスしたほか、反射材の配布や直接貼付を行った。</p> <p>(ウ) 停留所でバス待ち中の高齢者に対し、安全な横断方法などについて、フリップボードを活用した短時間で分かりやすい交通安全教育を行った。</p> <p>イ 広報啓発活動の実施</p> <p>(ア) 管内のデジタルサイネージにおいて、広報啓発用動画を放映してもらい、高齢者をはじめとした幅広い世代に交通安全に関する情報提供を行った。</p> <p>(イ) 運転免許更新などで来署した高齢者や家族に高齢者がいる住民に対し、自主返納制度やサポートカー限定免許などに関するチラシを配布したほか、高齢者用施設に各種チラシを設置した。</p> <p>ウ 地域行政機関との合同点検の実施等</p> <p>行政機関と合同点検を行い、交通事故防止対策としてハード面での対策の検討、劣化が進んだ道路標識などの補修、広報啓発活動及び情報発信活動などを推進した。</p> <p style="text-align: center;">諮問</p>

人身安全関連事案への適切な対応

答申

人身安全関連事案については、警察に対して事件化以前の対応が求められている。
関係法令の整備や要員については十分とは言えない現状であるが、関係機関や地域住民との連携をより一層強化して被害者が出ないように取り組んでほしい。
また、警察署が相談窓口を設けて積極的に対応をしていることについて市民への啓発活動を行い、加害行為の未然防止に努めてほしい。

業務説明

前四半期（令和5年1月から3月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和5年4月から6月まで）の業務推進重点について説明を行った。